

# 平成24年度 地域づくり交流会について

県内各地域で実施されている地域づくりの取組について、紹介や意見・情報の交換を行い、住民主体の地域づくり、まちづくりの推進や各地区の連携・交流に繋げていただくための交流会議が開催されました。

会議の中では、「越代のサクラ周辺の地域づくり（古殿町）」のテーマで、おおぎの会水野浩子会長が、取り組み事例を発表しました。

【日 時】平成25年1月23日(水)午後1時30分～午後4時35分

【場 所】福島大学 共通講義棟 (L2教室)

【プログラム】

- 1 開 会
- 2 事例紹介
- 3 パネルディスカッション 「地域を輝かせる」
- 4 支援制度紹介
- 5 閉 会



交流会会場の様子



## ○事例紹介者

おおぎの会(古殿町)	水野浩子 氏
宮下・奥屋敷まちづくり委員会(三島町)	佐久間宗一 氏
奥川地域づくり会議(西会津町)	三瓶純一 氏

## ○パネルディスカッション

山川充夫 氏 (福島大学うつくしまふくしま未来支援センター長)
西川和明 氏 (福島大学教授)
高木 亨 氏 (福島大学うつくしま未来支援センター特任准教授)
佐藤正彦 氏 (株)テクニカルスタッフ代表)
鈴木雅文 氏 (株)楽市白河代表)
事例紹介者 (3名)

## 「越代のサクラ周辺の地域づくり（古殿町）」の発表について



事例紹介の発表の様子

水野浩子さんから、「越代のサクラ」の保全がきっかけで始まった、おおぎの会の地域づくりへの取り組みや地域づくりの仲間達との連携・交流について、紹介がありました。

また、この活動をきっかけに始まった、イベント・交流会の開催、地区のロゴマークの作成、特産品づくり、伝統食の保存などの活動についても発表がありました。



ロゴマーク



おおぎの会会員で記念撮影



パネルディスカッションの様子

事例発表のあとの質疑応答では、県内で地域づくり活動を進めている参加者から、たくさんの質問がありました。

Q1) 男性陣はどんな活動をしているのか

A1) 男性陣は他団体に所属しており、協力しながら活動しています。

Q2) おおぎの会の会員構成は

A2) 大久田地区の住民で構成しています。

Q3) ①太子溝団子とは? ②冷やだれうどんとは?

A3) ①あずき入りかゆ団子(子だくさんの団子) ②エゴマのうどん

Q4) 交流している大学生にも、草刈りなどをしてもらったら良いのでは。少しずつ学生にもお手伝いしてもらえようように展開したら良いのでは

A4) 学生達は郷土料理の研究が目的で来ているので、草刈りなどはしていません。次回は、お願いしてみます。